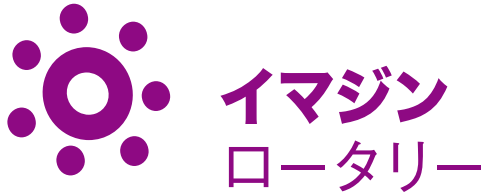


創立 1986 年

2022～2023年度クラブ目標

『想像しよう、未来のロータリー
創造しよう、これからのクラブ』



会長 高 畠 裕
幹事 車 田 裕 介

2022-23年度国際ロータリーテーマ

第1756回例会

令和 5 年 4 月 28 日 (18:30～19:30)



受付



司会



▶第1756回例会出席状況 (R5年4月28日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	52名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	66名
Ⓒ ①の出席者数	19名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	4名
Ⓕ ②の出席者数	5名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	28名
Ⓕ = ③ - (② - ⑤)	57
Ⓖ = ③ / ⑦ × 100 (例会出席率)	49.1%

▶例会日：第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

観桜会

○矢吹ロータリークラブ

遠藤武士会長



おばんです。白河西ロータリーさん、本当に久しぶりにお会いする方が相当おいでになります。大変私としてもこのコロナで、延期、中止になっていた。そういうふうな事で、今回うちのクラブに来ていただくと大変嬉しく

思います。まあ、私も今年の4月の第1週で満40年の在籍になります。これも皆さんのおかげで、メーカーをしながら40年間無欠席でこれたというふうな皆さんに感謝をしたいと思います。本当にそういう点ではあつという間だなというと同時に、私も今82才なんですけども入会するについて父から言われたことがあるんですよ。メーカーをしろと。上の人から言われた事はノーと言うなど。そういうふうな事を言っ私としてはずっときました。お陰様で守れるかどうかそれわかんないんですけども、あの当時は郡山地区とこの県南地区が一つのテリトリーでしたから、そういうことで機会があった場合はその郡山地区、あの当時は6クラブでしたかね。そういう所をメーカーに歩いて、そういうとこを随分長くやりました。その結果、郡山の各クラブにおいては面識のある方がこの白河西ロータリークラブさんと同じようにできてるというふうなことで、大変私としては良い社会体験をさせてもらってるというふうなことがあります。そういうことが今の現況です。皆さん、こういうふうな今日知ってる人いますか。白河の方が作った句なんですけども「あの日からお前あなたで50年」と。こういう句をご承知の方いますかね。これを、はい、どうぞ。いや、その大谷恭一さんのお父さんです。五花村さんが作ったんです。ご承知のように80年前90年前ですか。白河市長をした人ですよ。その当時はご承知のように第二次大戦の時ですね。その時、うちの父は郡山なんですけども、その時に大谷さんとは縁がありまして、臨時職員として4年近く白河市の職員として過ごしたと。その結果、西郡の町村長さんやその他の有力の方と面識を得たと。そういう事が土台にありまして、白河ロータリークラブを作る時、うちの親父が世話役こういうのが行きて出来上がったというふうな感じがあります。その原因というのは、皆さんご承知だと思うんですけども米山梅吉さん。あの方が昭和11年に、郡山ロータリークラブを設立するにあたりまして5回6回ですか、前後来てくれて指導してくれた。その時、うちの親父30歳なんです。そうすると、酒を1時2時まで飲んで、朝一番の電車で東京にお帰りになる。そこまで創業したと。それで私の家の2軒隣が

宿屋なもんですから、駅から歩いて5分足らずなところなもんですから、そういう所を道すがらいろんな話をしながらしたと。それで最後の言葉の締めが、「不易流行」と「温故知新」。これを忘れないでロータリーをやってくださいと。そういうふうな事を言われてるもんですから、父は福島、いわき、若松、白河、須賀川。それに対しての設立にいろいろと尽力したと、そういうふうな経過があります。そういう事で、私としてはその一環の人間としては良い皆さんと面識を得たなど。本当に感謝したいなと思ひます。そういうことで、ちょっと長くなりましたけど会長挨拶とさせていただきます。今日はありがとうございます。

○白河西ロータリークラブ

高島裕会長



皆さん、こんばんは。今日は、矢吹ロータリークラブの皆様、このような場を設営していただき本当にありがとうございます。なかなかコロナ禍ということで観桜会という形も取れなかったんだと思うんですが、こうして矢吹の地で開催できる事、本当に楽しみにしておりました。桜も随分前に散ってしまいましたが、観桜会という名前でもこうやって常に我々、矢吹さんと交流ができることを大変嬉しく思っております。今後とも、矢吹さんとこういった形で繋がりを持ってやっていけたらなというふうに思っております。遠藤会長のように上手なお話は出来ませんが、お酒の種類など見るとですね、随分今日は力を入れていただいて設営していただいたなということがひしひしと感じられております。ロータリーのほうも年度替わりが近くなってきましたが、こういった形で皆さんと共にお酒を酌み交わしながら、ロータリアンとして楽しんで親睦を図れるということも一つの大事な事だと思っております。今日は、矢吹ロータリーさんの設営に甘えて白河西の皆さんも、ゆっくり飲んでいただければなというふうに感じておりますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思います。今日大変矢吹の皆さんにはお世話になりますが終わるまで楽しみたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

■幹事報告

車田裕介幹事

- 2023-24年度県南分区ガバナー補佐 佐藤靖一：第1回新旧会長幹事会のお知らせ-RI2530地区2023-24年度県南分区新会長幹事会-RI2530地区2022-23年度県南分区会長幹事会
- ガバナー事務所事務局 佐藤直子：2530地区 地区ナイトのご案内

懇親会

遠藤武士会長

先程、長々と話したものですからあとは種切れで、皆さん楽しくやっただけならばと思います。あと、先程言ったウイスキー、焼酎、これ回しますから、皆さんに少しづつ飲んでいただきたい。焼酎は一杯でもいいんですけど、ウイスキーは少しづつお願いしたいなど、よろしくお願いします。

乾杯

横山栄子会長エレクト



改めまして、こんばんは。皆様喉も乾いていると思いますので短めにしたいと思います。本当に今日集まってもらってありがとうございます。心から感謝申し上げます。矢吹という町は1万7千人なんですけれども、一生懸命頑張ってる町なので、これからも頑張っていきたいと思っています。西ロータリークラブと矢吹ロータリークラブの益々の発展と、皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げまして乾杯いたします。高らかに大きな声で言ってください。乾杯。



